

宮崎県で国内40例目の 高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）発生！

【農場概要】 所在地:宮崎県新富町
飼養状況:採卵鶏(約8万羽)

- 1/30 死亡鶏が増加した旨の通報を受け、家畜保健衛生所が農場への立入検査を実施
簡易検査を実施し、A型インフルエンザ陽性を確認
1/31 遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜
であることを確認
(宮崎県での発生は今季10例目)

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

1日の死亡率が前21日平均の2倍以上

家畜保健衛生所にご連絡ください

(その他、下記のような場合もご連絡ください)

- ・5羽以上の鶏がまとまってうずくまっている、死んでいる
- ・脚部の皮下出血、肉垂の出血・壊死、突然の沈うつといった症状が見られる

飼養衛生管理基準を遵守し、

高病原性鳥インフルエンザなどへの対策の再徹底をお願いします。

- 1 衛生管理区域内に立ち入る者の手指消毒等
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- 7 ねずみ及び害虫の駆除

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に
連絡の必要な場合は、警備室**0573-26-1114**に電話し、
「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。



東濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL0573-26-1111(内395) FAX0573-25-7669

E-mail: c24507@pref. gifu. lg. jp

